

## 市内農産物の放射能モニタリング検査結果

### 【第6報】

市内農産物への放射性物質の影響について、JAとうかつ中央は、鎌ヶ谷市観光農業組合及び鎌ヶ谷市梨業組合の協力のもと、8月1日(月)、市内産のぶどうの検査を実施しました。

また、市内産なしについても、JAとうかつ中央により、同梨業組合及び同観光農業組合の協力のもと、8月1日(月)、検査を実施しました。

その結果、暫定規制値以下でしたので、ここに「安全宣言」をします。

生産者及び消費者のみなさまには、引き続き冷静な対応をお願いします。

なお、野菜で検出された放射性物質は、ほとんどすべてが表面についていると考えられるため、洗う、皮をむく、などによって、汚染の低減が期待できるとされています。

#### ○検出量

単位:ベクレル/kg				
栽培地	採取日	品目	放射性ヨウ素 131	放射性セシウム 134と137の合計
鎌ヶ谷市	8月1日	ぶどう	検出せず	検出せず

鎌ヶ谷市	8月1日	ぶどう	検出せず	検出せず
鎌ヶ谷市	8月1日	なし	検出せず	検出せず
鎌ヶ谷市	8月1日	なし	検出せず	検出せず

注) 1 分析機関:(財)日本食品分析センター多摩研究所

2 「検出せず」とは、放射性物質が存在しない、

又は、定量下限値未満であることを示す。

なお、定量下限値は以下のとおり

放射性ヨウ素 131 20 ベクレル/kg

放射性セシウム 134 20 ベクレル/kg

放射性セシウム 137 20 ベクレル/kg

## ○暫定規制値(野菜類)

- 放射性ヨウ素:2,000 ベクレル/kg
- 放射性セシウム:500 ベクレル/kg
- ※ベクレル:放射能の強さを表す単位で、単位時間(1 秒間)内に原子核が崩壊する数を表す。

市では、放射性物質による農産物への影響について、今後も引き続き情報収集に努めてまいります。

## ○関連情報リンク

- [千葉県\(県産農産物の放射能モニタリング検査結果\)](#)

- 農林水産省(農林漁業者の方々へ)

【お問い合わせ】鎌ヶ谷市役所(代表)047-445-1141

農業振興課(内線)243・259